

2010年度事業報告書

2010年4月1日から2011年3月31日まで

特定非営利活動法人アフリカ日本協議会

1 2010年度事業について

2010年度、厚生労働科学研究費補助による在日アフリカ人を対象としたエイズ対策事業、国際交流基金日米センターの助成を受けた途上国での保健人材支援に関する調査事業で、新しいチャレンジをしました。

2 事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	支出額
アフリカ支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ○ AJFに派遣されたエイズ予防財団リサーチ・レジデント、アフリカと日本のNGOやエイズ問題関係者と連携して、在日アフリカ人のエイズ対策事業を実施。 ○ アフリカンキッズクラブ、在日アフリカ人の生活を考える会に関わる事業を実施。 	3,098,336円
ネットワーク形成事業	<ul style="list-style-type: none"> ○ JANIC、GII/IDI・NGO連絡会、UNHCR・NGO連絡会に加盟し、アフリカや国際協力活動に関わるNGO同士の連携に参加。 ○ アフリカに関わるNGOデータベースを公開、更新し、NGO同士の連携、国際協力機関とNGOの関係強化に寄与 	101,822円
アフリカ調査・研究事業	<ul style="list-style-type: none"> ○ 食料安全保障研究会公開セミナー、HFW・JVC・PRIMEとの共催連続公開セミナー「飢餓を考えるヒント」を5回開催し、冊子「飢餓を考えるヒント」を配布。 ○ メールマガジン「グローバル・エイズ・アップデート」を定期発行（142～165号）。 ○ 米国のNGO“Physicians for Human Rights”と連携して、途上国における日米の保健人材支援に関する調査を実施。 	7,329,596円
政策提言事業	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「動く→動かす」事務局として、MDGs達成に向けたNGOによるアドボカシー活動強化、国連ミレニアム・サミット10年レビュー総会に向けた活動に従事。 ○ 「動く→動かす」TICADアドボカシーチーム事務局として、外務省ほかへの働きかけを行い、アフリカ市民評議会（CCfA）の新体制確立を支援。 ○ 世界エイズ・結核・マalaria対策基金第3次増資期間会議に向け、東アジア市民社会戦略会議、国際シンポジウムを開催。世界基金理事会・北のNGO代表団に参加。 	9,390,360円
アフリカ理解促進事業	<ul style="list-style-type: none"> ○ 会報「アフリカNOW」第88号、第89号、第90号を発行。 ○ 「アフリカひろば」を6月に開催。 ○ ウェブサイトの更新頻度を向上。 ○ メールマガジン「AFRICA ON LINE」を定期発行（540～590号）。 ○ 大東文化大学ほかへ講師派遣。 ○ アフリカンフェスタ2010、グローバルフェスタ2010に参加。 	379,261円
	事業支出合計	20,299,375円

3 会の運営に関する事項

事務局家賃、事務局員人件費、事務消耗品費、通信費、広告宣伝費などに6,801,528円を支出した。